

# 梅津 1学期末学校評価号

KYOTO UMEDU PUBLIC ELEMENTARY SCHOOL

## 臨時号 学校評価アンケート(1学期末)の結果より

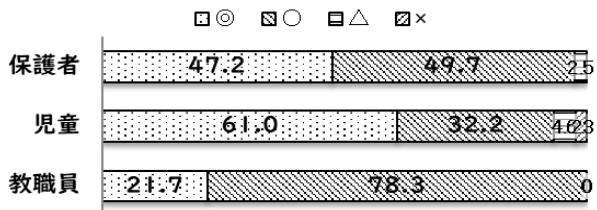
1学期に実施しました「学校評価アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。結果がまとまりましたのでご報告いたします。

『確かな学力』『豊かな心』『健やかな体』に関するこことを始めとする、梅津小学校教育を進める上で、特に大事にしたいことに絞ってアンケートをとり、保護者・児童・教職員の3者の比較ができるようにしました。保護者の方・児童にはどれだけできているかの「実現度」を、教職員にはどれだけ指導ができるかについての「実現度」を尋ねました。

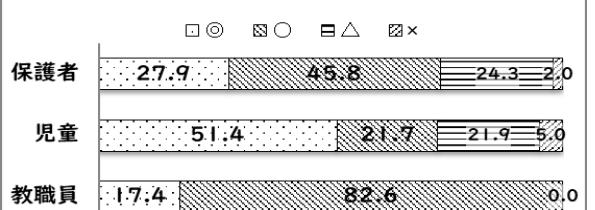
グラフについては、全て左から○、△、×の評価で表しています。○・△が「そう思う・だいたいそう思う」、△・×が「あまりそう思わない・そう思わない」です。

### 確かな学力

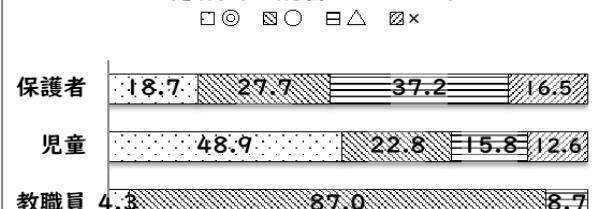
#### 毎日の学習がよくわかる(わかる授業の工夫)



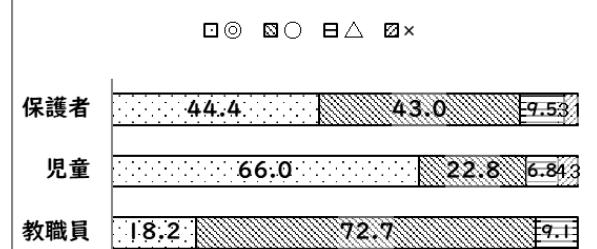
#### 自分の考えをもち、自信をもって伝える。発表する。



#### 意欲的に読書をしている。



#### 宿題や自主学習をしている

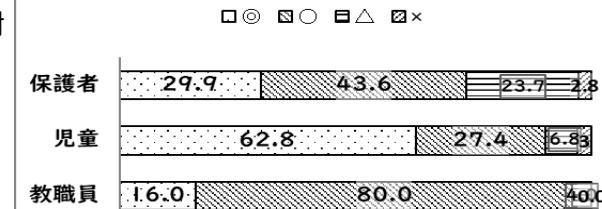


### ＜考察＞確かな学力

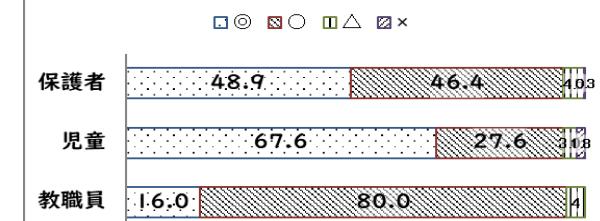
「毎日の学習がよくわかる」の項目では保護者・児童とともに高い実現率となっています。一昨年、昨年と同様に、常に○○の割合が9割以上となっています。子どもの頑張りや、保護者の方の支援、教職員の「わかりやすい授業づくり」に向けた取組の成果が表れています。「自分の考えをもち、自信をもって伝える。発表する。」については、年々、児童の○○の割合が増えてきています。授業の中で、教師側が意図して「伝え合い」の場面を設定し、深い学びにつなげられるようになると、児童一人一人が「わかった!」とより実感がもつことができるような授業づくりに取り組んでいきます。また、「人の話を考えながら聞く」という項目についても昨年度と比べ児童の○○の割合が大きく増えています。子どもの頑張ろうという意識が感じられます。どの設問でも教職員と児童の回答に差がありますが、教職員は子どもが確かな学力を身に付けられるようにするために一層の授業改善に取り組んでいこうと、捉えているのだと考えます。

### 豊かな心

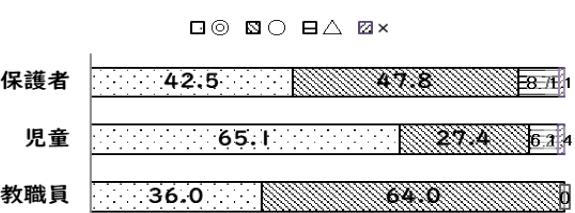
#### 気持ちのよいあいさつができる。



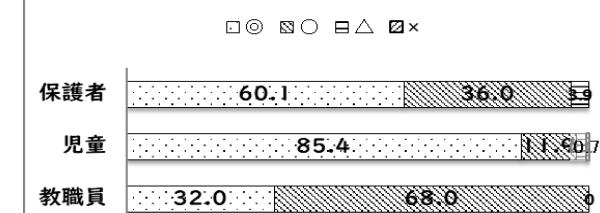
#### きまりや約束を守ることができている。



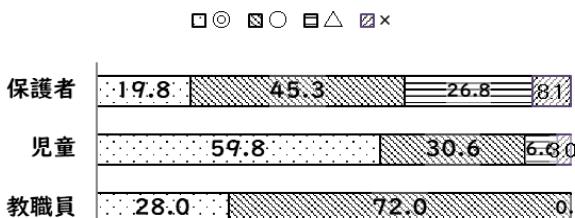
#### 周りの人のために何かをがんばることができる。



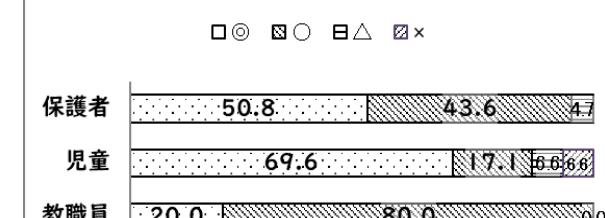
#### 命あるものを大切にできている。



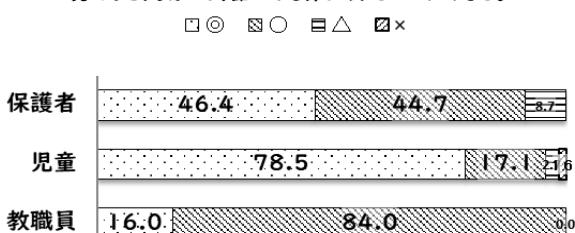
#### 子どもが時間を意識できるようになっている。



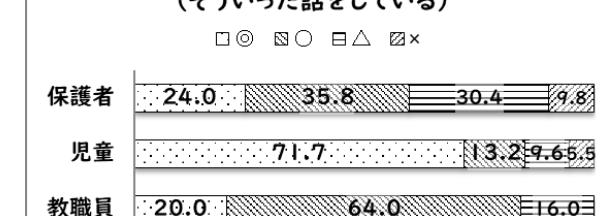
#### 学校に来るのが楽しい。



#### 友だちを大切にし、誰とでも仲よくすることができる。



#### あこがれをもてる人の存在がいる (そういった話をしている)



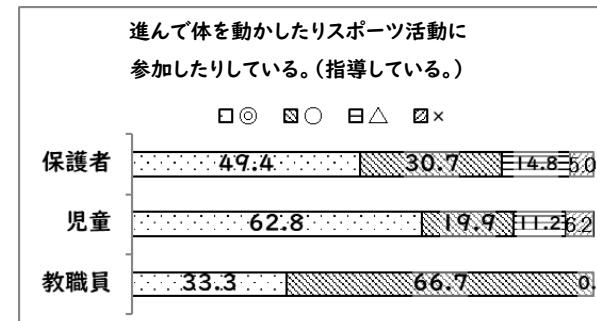
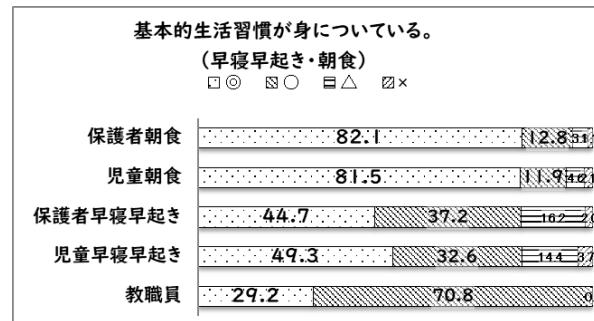
### ＜考察＞豊かな心

今年度、学校全体としての「目指したい姿」を「自分を大切にし、人や物を大切にできる人になろう。」としました。その目標の実現のため、「やさしく歩こう」「時間をまもう」「みんなにあいさつをしよう」「物を大切にしよう」の4つの「がんばり目標」を設定しています。どの目標も、学校だけでなく今後の社会生活の中でも大切なことです。学校での様子や今回のアンケート結果から児童がそれぞれの目標を意識できていることがわかります。

「学校に来るのが楽しい。」の項目については保護者・教職員と児童の○○の回答に若干の開きがあります。大人は楽しく学校生活を送っていると思っていても、子どもは内面に様々な思いを抱えている場合もあります。それぞれの児童の課題や思いに寄り添い、毎日の学校生活が楽しく充実したものとなるよう働きかけていきます。

また、児童の「あいさつ」「きまりや時間を守る」「周りの人のためにがんばる」などの項目を見てみると昨年度より○の割合が大きく増えています。子ども自身が自分の頑張りを自覚していることがうかがえます。

## 健やかな体



### ＜考察＞健やかな体



基本的生活習慣について、アンケート結果から、本校の子どもたちには基本的な生活習慣が概ね身に付いていると言えます。しかし「朝食」に比べると「早寝早起き」の項目については△×の割合が多くなっています。これまでの児童の様子を聞いてみると、「夜遅くまで、スマホやタブレットを見ていた。」「友達とSNSを使ってやり取りをしていた。」などという理由で就寝時刻が遅くなる傾向が高いです。またその傾向は高学年になればなるほど高くなっています。規則正しい生活や十分な睡眠は日々の学習やよりよい心身の成長に大変重要です。改めて「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身につくようご家庭でもお声かけをお願いします。

また9月2日(月)より1週間、生活点検を実施して生活リズムを見直す機会を設けました。その結果も踏まえ、よりよい生活習慣が身に付けられるよう学校でも働きかけていきます。

## ～自由記述欄より～(⇒部分は学校からの回答です。)

### ○教育活動全般について

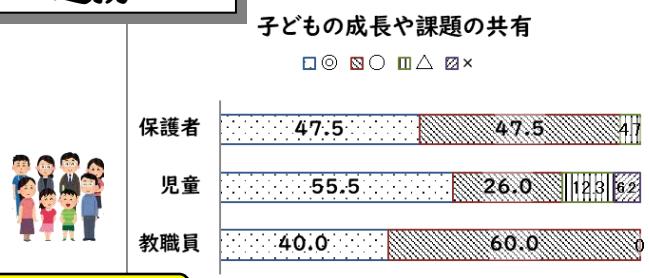
- いつもありがとうございます。楽しく学校に通うことができていて、とても嬉しく思っています。担任の先生をはじめ、みなさん子どもたちをよく見てくださっているなという印象で感謝しています。
- いつも子どものいいところを見つけて懇談や時にはお手紙などで教えてくださいありがとうございます。なかなか家では学校での様子を詳しく聞き、褒めることができていないので先生のお話がきっかけになってとてもありがとうございます。
- あいさつ運動が活発に行われていますが、挨拶をしない子も目立ちます。
- 行事縮小されているのが残念です。



⇒毎月15日を梅津中学校ブロックで「いいことばの日」とし、梅津中学校の教職員と生徒、梅津小学校の児童会の子どもたちが一緒にあいさつ運動に取り組んでいます。校内での挨拶は活発に行うことができるようになってきていますが、一方でご指摘があるように、登下校や地域での様子はまだまだのようですが。気持ちのいい挨拶ができるよう、学校や学級での取組を進めながら、「なぜ、挨拶が大切なのか。」というところを子どもたちと一緒に考えていくことが重要だと考えています。

⇒今年度より、土曜参観や運動会を平日開催としました。月から金に学校、土日に休むという生活リズムを保ち、より学習効果が期待できる取組になるよう進めています。様々な活動が子どもたちのよりよい成長につながるよう、またいつでも本校の教育活動についてご意見をいただければと思います。

## 連携



### ＜考察＞連携

今年度、春に学級懇談会と希望制の個人懇談会、夏に個人懇談会を実施しました。実際にお顔を合わせてお話をさせていただくことで、子どもたちの頑張りや課題についてより細かいところまで共有でき、毎日の教育活動に生かすことができました。保護者連絡ツール「すぐーる」を活用して、欠席・遅刻連絡だけではなく、児童のお家での様子を知らせていただき、大変ありがたかったです。また今年度も、学校・学級だけでなくホームページなどで行事や様々な取組を発信し学校生活の様子がわかるように努めてきました。そういった中で学校と家庭との連携をより図ることができたと考えています。今後も児童のよりよい成長のために、家庭・学校・地域の連携・協力を一層大切にしていきます。また何かあれば担任をはじめ本校の教職員に相談をしていただければと思います。

### ◎学校運営協議会 第1回学校評価委員会

にて評価結果についてご意見をいただきました。

・学校評価の結果を見ると、子どもたちが大変よく頑張っているのがわかります。周りの大人たちが、子どもたち一人一人の頑張りを認め、しっかりと褒めていくことが大切だと感じます。

・ここ数年、猛烈な暑さなので、学習中や登下校の子どもの体調が心配です。学校や家庭でできる限りの暑さ対策を講じていただければと思います。

・朝食をしっかりと食べることは1日を元気に過ごすためにとても大切なことです。継続的に子どもにも家庭にも食の大切さを始め、規則正しい生活の重要性を伝えていってほしいです。

・普段の見守り活動をしていると、以前と比べて挨拶がしっかりとできるようになったと思います。



### ○学校施設の設備や安全について

- 学校が古いので、内装をリフォームして欲しい。
- 体育館が暑すぎて、熱中症にならないのか心配です。
- 参観に行くと教室がとても暑く感じます。
- 授業中は門が閉まっていても行事や放課後は誰でも入ることができてしまうので、防犯対策が気になります。



⇒今年度は、春休みに子どもたちの靴箱を全面的に再塗装、夏休み中に北校舎3階の教室の研磨・樹脂コートを行いました。ご指摘をいたしているように学校の施設や設備等が古くなっている箇所がありますが、全ての箇所の修繕を一度に行なうことがなかなか厳しい状況です。老朽化が進んでいるところは適宜補修を行ったり、新しいものに更新したりするなどして対応し、子どもの学習環境が整えられるよう努めています。同時に清掃活動・整理整頓をしっかりと行い、美しく使うための指導も大切にしたいと思います。

⇒ここ数年、厳しい暑さが続くので暑さ指数(WBGT)を随時確認し、【危険領域】になった場合、運動場や体育館での体育の活動や、休み時間の運動場遊びを中止しています。体育館においても室内ではありますが、状況に応じて使用を見合わせることもあります。また、こまめな水分補給の声かけや、健康観察を行っています。2学期以降もまだ暑い日が続くと思われますので、引き続き、子どもたちが安心・安全な学校生活が送れるよう取り組んでいきます。

⇒登下校時以外は門を施錠していますが、参観や行事などの際には開放をしている時間帯があります。防犯カメラによる確認や、保護者の方が来校の際にはPTA配布の保護者カードの着用をお願いするなど、できる限りの安全対策を講じています。今後とも安全安心な学校づくりを学校・地域・保護者で進めていければと思います。